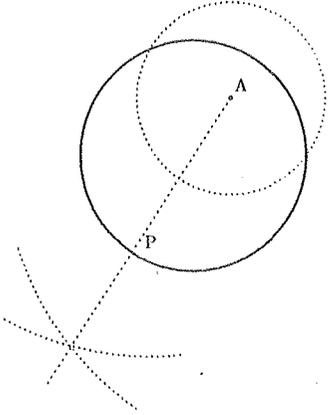


数 学

1		点
(問1)	46	6
(問2)	$\frac{15 \pm \sqrt{5}}{10}$	6
(問3)	$\frac{2}{3}$	6
(問4) 解答例		7

2		点
(問1)	$a = 2, b = 0$	7
(問2)	(1) (0, 8)	8
(問2) 解答例	(2) 【途中の式や計算など】	10
<p>点Aのx座標が1であるから、y座標はk、 点Bのx座標が3であるから、y座標は$\frac{k}{3}$であり、 点Dのx座標が点Aのy座標と同じであるから、 点Dの座標は</p> $D\left(k, -\frac{1}{12}k^2\right)$ <p>AB:DE = 1:3 であるから、点Eの座標は</p> $E\left(k+6, -\frac{1}{12}(k+6)^2\right)$ <p>点Aと点B、点Dと点Eのy座標の差も1:3 であるから、</p> $\left(k - \frac{k}{3}\right) : \left\{-\frac{1}{12}k^2 - \left(-\frac{1}{12}(k+6)^2\right)\right\} = 1:3$ <p>これを解くと、</p> $k = 3$		
(答え)		$k = 3$

3		点
(問1)	$\frac{9\sqrt{3}}{4} \text{ cm}^2$	7
(問2) 解答例	(1) 【証明】	10
<p>$\triangle ABM$ と $\triangle AMP$ において、 $AB:BM = \sqrt{3}:1$ より、 $\angle BAM = 30^\circ$ $\angle MAP = \angle PAD$ であるから、 $\angle MAP = \angle PAD = 30^\circ$ 点Mを通り、辺ABと平行な直線を引き、 線分APとの交点をNとする。 $AB//MN$ より、平行線の錯角は等しいから、 $\angle BAM = \angle AMN = 30^\circ$ よって、$\angle MAN = \angle AMN = 30^\circ$ であるから、 $\triangle AMN$ は $AN=MN$ の二等辺三角形である。 また、$AB//MN$、$BM=CM$ であるから、 $AN=NP$ よって、 $AN=NP=MN$ 頂点A、点M、点Pは、 線分APを直径とする円周上にあるから、 $\angle AMP = 90^\circ$ したがって、 $\angle ABM = \angle AMP = 90^\circ \dots \textcircled{1}$ $\angle BAM = \angle MAP = 30^\circ \dots \textcircled{2}$ $\textcircled{1}$、$\textcircled{2}$ より、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABM \sim \triangle AMP$</p>		
(問2)	(2)	$2\sqrt{3} \text{ cm}$
(答え)		60°

4		点
(問1)	$12\sqrt{3} \text{ cm}^3$	7
(問2)	$\ell = 5\sqrt{2}$	8
(問3) 解答例	【途中の式や計算など】	10
<p>頂点Bと頂点Dを結んでできる $\triangle BMD$ において、点Mは辺DJの中点で、 $DM = \frac{1}{2}DJ = 2$ さらに、 $BD = 2 \times \left(\frac{\sqrt{3}}{2}BC\right) = 2\sqrt{3}$ であるから、 $BD:DM = 2\sqrt{3}:2 = \sqrt{3}:1$ $\angle BDM = 90^\circ$ より、 $BM = 2DM = 4$ 同様に、$HM = 4$ であるから、 $\triangle MBH$ は正三角形である。 したがって、 $\angle BMH = 60^\circ$</p>		
(答え)		60°